



商工会報

2001.2 VOL.10

みのわ

迎春



2001年、輝かしい年でありますように…商工会

新世紀になった。

初日の出も一段と輝いて昇った。景気もこれにあやかっ
て上向いて欲しい。

屠蘇に酔い、ふらふらする
頭で考えた。どうして消費が
上向かないかと。

日本人は金持ちだ。貯金は
一四〇〇兆円だという。買う
ものがないという人もいる。
本当だろうか。もっと生活を
豊かにしたいと願うのは人間
の本性ではないか。何故今、
みんなは我慢しているのだろ
う。やはり不良債権の先送り、
年金の見通し不透明、政策不
安、財政赤字、これでは消費
者の不安がつり、財布の紐
は固くなる。年金、雇用の安
定化に政治はもっと力を入れ
てもらいたい。

今年こそ景気が回復するこ
とを心から祈って。

発行者 箕輪町商工会
発行責任者 会長 丸山昭夫

不透明な景気

商業は低価格競争時代か！

〔商工会新年を語る会〕

商工会の新年を語る会が、一月十日午後四時から、産業会館で開催された。

この会には、商工会役員を中心に、政治経済の各関係者を始め、箕輪町の各階層から八十余名が出席し、八十二銀行支店長の、もう一つの国債問題をテーマにした講演を聞いたあと懇親を深めあった。



丸山商工会長からは「昨年は大変厳しい年であったが、今年も景気不透明、昨年以上の厳しい年になると予測される、商業は低価格競争にさらされて、生き残りをかけての戦いが展開されそうである。大手スーパーの閉店も昨年以上に予測される。箕輪町振興のために厳しさを乗り越えて、意見を出しあい頑張っていきたい」と挨拶があった。

来賓の井沢町長は、「箕輪町は税収面ではよい状況にある。町の将来について商

工会の意見も大いに聞いていきたい」また、小林県議は「二十一世紀は、環境・エネルギー・食料など大きな課題が残されている。箕輪町は商工農のバランスのとれた発展が必要」と述べた。柴議長からは「町民の連携を中心に、商工会の指導的役割に期待したい」と祝辞があった。講演では、国債の累積赤字が、六六六兆円となり、政治の不透明の中で国際的信用度がマイナスに働いて、日本のランクが大きく下がっている。このままでは日本経済は大変なことになると分析し、円安により、外国投資家は日本マネーを引き上げ、資金の海外流出は大きな問題になりそうだ、と経済の見通しにふれた。



会員皆様にはご健勝で、新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は商工業発展振興のため、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

中小企業

を取り巻く経営環境は、依然として低迷から抜け出しきれぬまま不安定な状況が続いており、国の中小企業施策の拡充推進や税制金融制度などの経済対策の、早急な実現を期待しているところであります。商工会は、商工会法施行か

ら四十年、地域の総合的経済

団体として、地域の経営改善発達と地域発展のため、その役割を果してまいりましたが、社会経済環境は大きな変革期に直面しており、この実情を

二十一世紀を迎え

経済は大きな変革期に直面

ふまえ、商工会の広域連携

や合併促進等も視野に入れ、行政からの支援を願い、地域経済を支え、努力を続けておられる皆様への支援を強化し、連帯の輪を広め、地域発展のため頑張つてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

建設業部 自然エネルギーをしよう

―石油は二〇一〇年で限界―

建設業部の講演会が、十一月十三日町産業会館で開催されました。

明治大学理工学部の藤井石根教授をお招きし「我々の生活に自然エネルギーをどう利用できるか」

をテーマに話を聞きました。藤井教授は「石油資源はあと四十八年で底をつくと言わ

れているが、現行価格で使えるのは二〇一〇年が限度。それ以後は急激に高騰する」として、新たなエネルギー資源に移行していく必要性を強調。「環境問題を考えると自然エネルギーを上手に効率的に使う事が重要で、太陽光や風力、バイオマス（森林資源）の利用が必要だろう。自らの生活を守るため何をすべきか、また自

治体はどのような手助けが出来るか考えるべき」と訴え、約三十名の聴講者は熱心に耳を傾け、認識を新たにしておりました。

痴呆老人

のために配慮

辰野かたくりの里

十二月七日工事現場視察で特別養護老人ホーム「辰野かたくりの里」を訪れました。

上伊那福祉協会の林課長補佐の説明で約二十名が見学。

総事業費十八億円、建築面積四千五百㎡で、地下一階、地上一階の鉄骨造、定員七十七名。充実した設備で今年の四月開所の予定です。

痴呆性老人のために自然と元に戻る回廊や、開所後は職員五十名が従事することなどが印象的

でした。参加者の中には、「いずれはお世話にならなきゃ…」と感想を洩らしておりました。



商工会表彰

(順不同・敬称略)

商工会特別功労者 表彰式

永年勤続優良従業員

[平成12年11月22日 松島コミュニティーセンターにて]

長年、商工会役員を務め商工会発展に貢献された三人と四十年から五年の永年勤続者百六十四人の皆さんが表彰されました。井沢町長をはじめ多くの来賓よりお祝いの言葉を頂いた後、受賞者を代表して特別功労者の小林敬一さんと四十年勤続の清水プラスチック工業勤務、荒井清春さんは、「これまでお世話になつた方に感謝を申し上げます。今後とも輪町商工業の発展のため、心していきたい」と謝辞を述べられました。表彰された皆さんが、これからも町内の各企業でますます活躍されることを期待します。

★特別功労者 (3名)

- 那須野 国雄 (有)林屋塗料商会
- 荻原 勝利 (有)松尾家料理店
- 小林 敬一 (有)宝屋輪業

★四十年表彰者 (1名)

- 荒井 清春 (有)清水プラスチック工業

★三十五年表彰者 (1名)

- 浅川 健 (有)矢ヶ崎建設

★二十年表彰者 (9名)

- 唐沢 浩子 (有)増田屋モーターズ
- 潮田 利徳 (有)シンセイ
- 三澤 和年 (有)協和精機製作所
- 土橋 ミノエ (有)中島光学
- 大槻 博 (有)神子柴住建
- 宮本 政一 (有)漆戸プラスチック工業
- 柴水 光子 (有)伊藤製作所
- 清水 吉男 (有)唐沢木工所
- 戸田 昭嘉 (有)マツシマ

★二十五年表彰者 (7名)

- 花井 実 (有)コマツ
- 丸田 正明 (有)協和精機製作所
- 丸山 光豊 (有)クラフト小松
- 岡 徳之 (有)神子柴住建
- 伯耆原 豊 (有)矢ヶ崎建設
- 下村 輝雄 (有)唐沢木工所
- 溝口 次雄 (有)マツシマ

★二十年表彰者 (8名)

- 井口 賢一 (有)増田屋モーターズ
- 北條 元正 (有)シンセイ
- 浦野 治 (有)協和精機製作所
- 白鳥 美 (有)協和精機製作所
- 堀内 源美 (有)押野電気設備
- 加藤 勝司 (有)新橋屋建設
- 今井 正行 (有)永井木工
- 唐沢 文生 (有)唐沢木工所

★十五年表彰者 (13名)

- 佐藤 卓也 (有)増田屋モーターズ
- 中村 辰雄 (有)ヤハタ精工
- 丸山 清彦 (有)ヤハタ精工
- 北原 茂治 (有)信州合板
- 田畑 秀明 (有)丸計渡辺木材
- 黒岩 幸子 (有)カネカ
- 酒井 進一 (有)キョウデン
- 松井 博一 (有)日本農産種苗販売
- 久木 浩博 (有)日本農産種苗販売
- 牛山 英 (有)クラフト小松
- 下島 喜 (有)ニチノウ園芸
- 西島 勉 (有)伊藤製作所
- 白鳥 裕 (有)唐沢木工所



★十年表彰者 (48名)

- 唐沢 春男 (有)赤羽鉄工
- 板倉 君子 (有)信州合板
- 麻野 みち子 (有)シンセイ
- 戸田 浩一 (有)清水企画
- 中林 健一 (有)キョウデン
- 藤森 義江 (有)キョウデン
- 古田 義雄 (有)キョウデン
- 増田 道夫 (有)キョウデン
- 松尾 亮 (有)キョウデン
- 唐沢 恵美 (有)キョウデン

- 北原 英利 (有)キョウデン
- 両角 かをる (有)キョウデン
- 大沢 玄信 (有)キョウデン
- 西沢 利博 (有)キョウデン
- 三沢 泉 (有)キョウデン
- 西原 伝 (有)キョウデン
- 吉村 子 (有)キョウデン
- 中村 隆吉 (有)キョウデン
- 吉原 芳隆 (有)キョウデン
- 三輪 直吉 (有)キョウデン
- 米山 教正 (有)キョウデン
- 遠山 雄正 (有)キョウデン
- 山崎 昇雄 (有)キョウデン
- 清水 政雄 (有)キョウデン
- 吉田 行昇 (有)キョウデン
- 中村 幸哉 (有)キョウデン
- 春日 弘幸 (有)キョウデン
- 川島 功 (有)キョウデン
- 小川 美由喜 (有)キョウデン
- 大川 康人 (有)キョウデン

- 浦野 志津子 (有)日本農産種苗
- 大槻 久子 (有)日本農産種苗
- 中林 宮子 (有)日本農産種苗)
- 平沢 さかゑ (有)ジヨイ精工
- 田崎 節子 (有)クラフト小松
- 大野 清志 (有)伊那プリンスホテル
- 井口 武志 (有)伊那プリンスホテル
- 井沢 勇治 (有)伊那プリンスホテル
- 百瀬 勝明 (有)中島光学
- 北原 祐二 (有)ニチノウ園芸
- 向山 静子 (有)ニチノウ園芸
- 中山 洋子 (有)ニチノウ園芸
- 笠原 豊子 (有)ニチノウ園芸
- 加藤 あや子 (有)ニチノウ園芸
- 林 文江 (有)ニチノウ園芸
- 下田 里美 (有)漆戸プラスチック工業
- 丸山 美保 (有)矢ヶ崎建設
- 水野 廣一 (有)矢ヶ崎建設

★五年表彰者は77名でした

『無我夢中で過ごした四十年 多くの方々に感謝』

四十年表彰者 清水プラスチック工業株式会社

荒井清春さんに聞く

勤務している会社へ荒井さんを訪ね、聞いてみました。

荒井さんは昭和三十五年、十九歳の時に入社、創業当初より働いてこられました。金型成形、営業、現在は配送業務を担当しております。そんな荒井さんは、「入社した頃は間口一間、奥行三間の雨漏りもする小さな工場でした。汗だくになって、それこそ無我夢中ででした。先代の社長さんをはじめ、他

界された先輩方に大変お世話になり、私を支えてくれた妻や子供にも感謝しております。」と語ってこられました。そして「今、社内も若社長中心にとても充実している。更に発展するよう頑張りたい。」と目を細めながらも力強い言葉。

「仕事一筋に生きてこられた荒井さん。健康にはくれぐれもご留意され、益々のご活躍をお祈り申し上げます。」

研修旅行

菩薩の顔：瞑想の微笑
カンボジア旅行

堀田悦子

時々テレビで見えて、いつかは一度アジアの至宝、アンコール遺跡を訪ねて見たいと思っていました。思いが叶えられて大変うれしかった。

カンボジアに行くことが決まったとき多くの人は、そんなあぶないところへ行つて大丈夫？と心配してくれました。でも何事もなく行つてこれた事、またこの研修旅行がすべて良い思い出になった事、皆さん異口同音に良かった、良かったと言う事間違いないと思います。そして、カンボジアまで行つた人はあまり多くはないと思います。



〔アンコールワット〕

アンコールワットを訪ねた時刻が少し遅かった為に、夕映えのアンコールワットを見る事は出来ませんでしたので、少し残念に思いました。

アンコールワットの五基の尖塔のもと、大

回廊の壁画を飾る華やかな女神、行進するクメール兵士たち：見るものすべて驚きでした。これが1113年〜1145年頃に建立されたと言いますから、想像がつかない事でした。私たちのお仲間も、何人か中央本殿階段を登りましたが、下で見ていた私共の方が足がすくむ思いでした。この様な高い塔を、機械のない時代に作り上げたのですから、いかにその時代が栄えたかの証明ではないでしょうか。ホテルに一旦帰り、昼食を取つて午後はアンコールトムの見学にまた同じ道を南大門へ向う。七ツ頭のナーガの胴体で綱引きをする神々が出迎



〔アンコールトム〕

えてくれました。また、城門の四面仏の下を通り中へ、五四体の巨大な観音像仏面が立ち並ぶバイヨン。観世音菩薩の顔、顔、顔。

深い瞑想の微笑、しばし足を止めて見入つてしまいました。回廊の浮彫りの見事さ。ライオン王のテラス。ヒンドゥー教と仏教の神仏への信仰が見事に調和していました。見て廻つた中には、戦争でこわされてそのままに「歴史的事実」とし残しておくことか、またカジュマルの根にとじられてしまつて、いずれこわれていく運命なのでしょう。もったいないな…という思いでいっぱいでした。今回の旅で、人々の生活、物価等色々と勉強、学習が出来ました。百聞は一見にしかず。ホテル良し、食べ物良し、大満足の研修旅行に感謝。

中小企業にも押しよせる ISO 認証取得の波

「ISO 認証取得」の文字が連日のように新聞誌上に登場し、上伊那地方の中小企業にも国際規格の取得に対する気運が非常に高まっています。品質保証の国際規格 ISO 9000S は、登録件数が全国レベルで一萬五千件を越す勢い。業種的にも建設・サービス等が半数を占め全業種にわたつての取得がすすんでいます。また、環境保全の国際規格 ISO 14000 1 はやはり全国で約五千社が取得、件数はうなぎ登りにあがっています。

町内での取得状況は、9000S が約25社、14001 が10社弱、今後取得を計画・検討している企業が両シリーズあわせて30社程度。業種的には製造業が9割を占め、残りが建設業関連になっています。これら規格の取得には、直接的な費用だけでも20万〜50万位がかかっているようです。昨年創設された町の規格取得支援補助金100万円の有効利用をされ、早めの対応が望まれるところです。

商工会ゴルフ大会

十一月二十日、商工会主催の会員親睦ゴルフ大会が伊那国際ゴルフクラブで開催されました。

十一回目の大会には三十人が参加。八組に分かれ十八ホールの回りました。どしゃぶりの雨のなか、寒さに震えながらの大会となつてしまいましたが、皆さん全力でプレーし、日頃鍛えた技を競い合いました。

《成績》

- *優勝 矢島栄一（長野銀行箕輪支店）
- *準優勝 征矢利雄（征矢金属工業所）
- *第一位 浦野幸治（浦野電機）
- *第二位 鮫田佳秀（信秀）
- *第三位 漆戸宗男（漆戸プラスチック工業）
- *第四位 唐沢則夫（唐沢化成）
- *第五位 小林直美（小林建築所）



胃カメラをのみ頑張った

—皆さんの協力に感謝— 女性部長 堀田悦子

重責を頂いて三年、任期が終ろうとしています。返りみる時、最初はどの様に事業を進めて良いかと、胃がキリキリと痛み、胃カメラをのむ羽目になった事がつい最近の様に懐かしく思い出されます。

第三回商工会女性部全国大会が、二〇〇〇年九月、滋賀県のびわ湖ホールで二八〇〇名が参加して盛大に開催されました。箕輪から三名が出席致しました。年々規模が大きくなり驚きでした。

女性部活動

とにかく、思いもつかなかった県レベル迄引き上げて下さった事は私にとりかけがえのない時間を頂いたと思ひ感謝しております。

女性部活動を通して大勢の方々と接する事が出来ました。部員研修や講習会、またスポーツを通じて若い人達との交流が出来ました事は、本当に嬉しく幸せに感じております。

任期三年間、力不足で至らない私でしたが、無事任期を終らせて頂きます事は、部員の皆様方の暖かい御指導と御協力のお陰と改めて感謝とお礼を申し上げます。また事務職員の皆様には一方ならぬお世話になり感謝申し上げます。今尚経済低迷ではありますが、こんな時こそ、女性のパワーで頑張つて行きましょう。

また、一番嬉しかった事は、一人暮らしの高齢者の方々と、絵手紙を通して交流が出来大変喜んで頂いた事です。励まし合い、助け合う中で組織作りに向け大きく前進出来たと確信致しております。



徳川三代日光路の旅
今市市お菓子の城と
たまり漬本舗見学

九月十日、十一日、役員研修が行われ、今市のお菓子の里や、たまり漬本舗見学の小さな村に「星野富弘美術館」を見学。口に絵筆をくわえ描いた草花と詩に感動と勇気を頂き、一路鬼怒川へ行き一泊。翌日は日光東照宮参拝と歴史を学び、楽しく有意義な研修でした。



ゆとり荘慰問

清拭布を寄付
(十二月十三日)

議会傍聴の後、ゆとり荘へ慰問に行き、館内の説明を聞いたたり入所者の姿を拝見しました。誰にも訪れる「老」を考えた時、健康で家族と一緒にある事が一番の幸せと痛感しながら同荘を後にしました。

おやき作り

(十一月十六日)

- ☆蕎麦粉入りおやき
- ☆さつま芋羊かん
- ☆さつま芋チップ

堀田部長を講師に蕎麦入りおやきは人気上々。他に二種のお菓子も、身近にある材料で、栄養もあり簡単に誰でも取り組める「おやつ」で好評でした。



楽しいリース作り

辰野町「萱ぶきの館」から四名の先生をお願いし、クリスマスリース作りに挑戦しました。皆さん真剣に取り組み立派なリースが出来上がりました。

新入部員さん紹介

(平成十年〜十二年)



- *よろしくお願ひ致します
- 有賀志津江 有賀建築
小林ふさ子 (有)和光重機
小林さよ子 (有)平林商会
小森 道子 コモリ理容室
征矢 益代 (有)シヨウピングセターいずみや
唐澤 梅子 ハブブランドスラム
小林 文子 (有)お酒のメルシー
春日 孝江 (株)カスガ
柴 時子 柴プレス
森 八重子 (有)森製作所
唐澤 恵子 (有)中田屋建設
白鳥 光子 白鳥鉄工所
唐澤 道子 レディースからさわ
藤澤八千代 藤澤建築
浜辺美津枝 (有)ハマベ建築板金
小平 貴子 (株)イナフジ
伊藤喜代子 (有)水一ハウス
- ◎二十一世紀の女性部をますます盛り上げて行つてくださる事をお願い申し上げます。

青年部

信州の日本一展に参加

〜大イベントに青年部出展〜

青年部は、二〇〇〇年十月二十一・二十二日と松本平広域

公園信州スカイパークのやまびこドームとその周辺で開催された「二〇〇〇信濃の国楽市楽座」と同時開催された信州の日本一展に出展しました。

信州の日本一展とは、県下各市町村の自然・産業・文化・観光・特産品などのなかで日本一や長野県一に位置づけられる資源を調査したものをパネル等に作成し一同に紹介したもので、県下各商工会の青年部・女性部が取り組みユニークでバラエティーに富んだ企画です。ちなみに箕輪町の紹介パネル展示は、箕輪ダムのもみじ湖・ダム周辺のもみじを紹介しましたが、その他に日本一としてカリンの生産量、長野県一として長岡のハギリ・木下のケヤキ(自然)、また世界一としては博物館の野外展示品の電気機関車(現存しているものとしては一台しかないと言われているらしい：?)など身近にあるものが案外日本一・長野県一であ

たりして改めて見直す機会ができました。

また箕輪町・望月町・飯島町・小布施町・長野市更北・野沢温泉・北信地区の商工会がブース出展をし、地域の特産品の展示即売等を行いました。箕輪町商工会青年部のブースでは、日本一のカリンをメインにした生カリン・カリンエキス・カリンのど飴と、まつぶさワイン・赤そば焼酎・地酒(岸の松)・寒ざらしそば・梅製品・薄荷糖を展示即売しました。その他に、箕輪町の紹介としてポスターの展示、パンフレットの配布、箕輪町紹介のビデオ放映を行いました。またブース装飾として、赤そ

ばの里の風景をバックに、特産品でもあるアールストロメリアを使つてのディスプレイは他



のブースとはひと味違った雰囲気を感じ出していたと自負しています。

▼町のPR大成功

しかし、この楽市楽座も回を重ねており、また主催者でもある信越放送がテレビ・ラジオを通じ宣伝・放送している為、来場者は一〇万人以上といふかなりの数の人出であったにもかかわらず、予想に反して実際の即売の売り上げが少なかつたという事は、今の景気を反映しているのでは

第3回 『まつぶさかん!・みのわ』

—箕輪町初の国際交流行—

二〇〇〇年十月七日、町の中心市街地活性化事業の一つで青年部が任せられている、イメーリアップ懇談会、第三回「どっかん!・みのわ」が

商工会館で行われました。今回は国際交流を兼ねた形で、箕輪在住の日系ブラジル人四名を招き、また七月に行われた「みのわ祭り」のスケルトボードパークの反省会という事で高校生四名も参加してくれ、町と商工会青年部合わせて十六名で意見交換会が行われました。

ようか少々残念な結果でありました。もっとも、売り上げこそ少なかつたものの我がブースに立ち寄つて下さつた方は千人以上あり、PRとしての成果はあつたように思われます。

最後に今回の出展に際し花を添えてくれた、みのわレディーのお二方をはじめ、町・JA、他多くの関係者各位にこの場を借りてお礼をさせて頂きます。

お互いの自己紹介から始まり、最初は中々意見が出ませんでしたが、徐々に場の雰囲気もなごみ、ブラジル人から見た箕輪、そしてそこから生まれる不満や要望が出されました。また町や青年部の方からの質問など出て、初の国際交流とは思えないほど、熱い意見交換会となりました。

▼外国人からみた箕輪
まず箕輪に来て、一番困るのが住居の問題だそうです。アパートや住宅を借りる時、不動産屋さんでは、外国人という事で、トラブルが起きる

かもという事でなかなか貸してくれないところがないそうです。参加してくれたブラジル人の方の中に小さい子供もつた御夫婦がいて、現在は町営住宅に住んでいる様ですがかなり大変だそうです。

また町内で買い物をする場合なかなか個人でやっている店には言葉の障害がある様に入りづらいそうです。この事は逆に店側の方にとつても同じ様で、少しでも日本語がわかる外国人なら良いが、全く日本語がわからない外国人の場合、どの様に接客すれば良いのか困るそうです。

色々困つた問題が出る中、高校生からスポーツの交流(サッカーやフットサルなど)を外国人の人達とやれたらという意見が出され、そういうイベントや場所が提供出来たらと思われました。

またまた外国から来ている人達の悩み、そして箕輪町や日本にどんな思いを持っているのか、またこちらの側から外国の人達への悩み、思いを語り合い解決していきかけたのですが時間がきてしまいました。次回を楽しみに終了しました。

商業部
大当り1万円!
今年も...
クリスマス・年末年始
大売出し実施



今年も、クリスマス・年末年始大売出しが十二月十五日から一月二日にかけて実施されました。五百円お買上げごとに抽せん補助券一枚進呈、補助券十枚でガラガラ抽せん機による福引が一回できる方式としました。抽せん会は一月二日と三日の二日間、町内三会場において実施しました。景品は一等現金一万円、二等現金五千元、三等BOXティッシュ一箱で空くじなし。一等の玉が出るたびに大きな歓声があがり、各会場とも熱気に満ちておりました。昨年末

一流の接客
「お客様のために」
リボンをかけよう



商業部女性部共催の接客セミナーが、一月二十六日、講師にグループ包遊代表の五味榮里先生を迎え開催されました。先生は、▼マニュアル通りだと七十七点。そこにあるところがとうの心優しくしてあげたい、大好きな気持ちを入れると百点

▼お客様はつくるもの。
 ▼人生二割が遊び、八割が仕事。仕事を好きにならないと人生つまらなくなる。
 ▼心に手足をつけましょう。
 ▼ありがたうは二回。目にあるがとう、背中にあるがとう。
 ▼雪の降るな参加者は百名近く。熱気を帯びた講習会となりました。

先進地視察
彦根・夢京橋キャッスルロードを訪ねて
部員研修

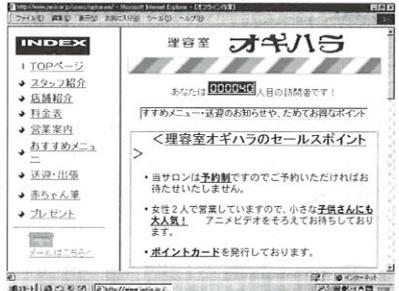
十月四日、商業部員三十人で滋賀県彦根市の彦根夢京橋商店街を視察してきました。今から四百年前に築城された国彦彦根城、その城下町に当商店街があります。昭和六十年より城下町にふさわしい町並みづくりがスタート、江戸の町家風に再現されました。「夢京橋キャッスルロード」と命名され、古くて新しい町並みに約五十の個性的なお店

工業部
中小企業
テクノフェア
2000
株式会社 共和



東京ビッグサイトで開催された中小企業テクノフェア2000に、箕輪町商工会の一員として参加しました。展示したのは、当社の最新型フレストランスファーストラボットKOA-PS200で、今回のフェアでの展示が、デビューとなりました。

インターネット活用事例
「会員さんの手作り」
ホームページ
理容室 オギハラ



赤青白の床やさんのサインポールがくるくる回る楽しいホームページです。インターネットには今年一月に公開されました。写真付のスタッフ紹介やおすすめメニューのページ等、店主の荻原さんの気持が伝わってきて手づくりのホームページっていいですね。

が軒をつらねていきます。ゆかた祭りが毎年三回の祭りをテーマにしたイベントを中心を展開しているとのこと。ハード事業からソフト事業へと重心を移し、元気よく商店街の活性化に取り組んでいる姿を見てきました。



このPS-200は、三軸サーボで、データ記憶・高速多機能搬送を実現した次世代タイプのロボットです。加工搬送スピードは従来型の五割〜倍のスピードを可能にしました。展示会中には、カタログを希望される来場者も多く、そのうち何名かの来場者の方に、機能説明をいたしました。また他県のプレス業者(展示者)の方にもカタログをお渡ししてPRさせていただきました。

「昨年十月に開催された商工会のホームページ作成セミナーに参加させていただいて、おかげさまで自分のページができました。うちは従業員がパソコン使っていないので色々教えてくれました。そのことで会話ははずんで」と嬉しそうな荻原さん。

協栄生命破たんに伴う 商工貯蓄共済と特定退職金共済

最新情報!

会社更正特例法の申立を昨年十月に行った協栄生命の問題につきましては、商工会の関係するいくつかの共済が影響を受け会員の皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけしております。

商工会の対応として、皆様にはその都度最新情報をお送りしてきましたが、様子がわからずまだまだ不安が残されている方が多いかと思えます。

その後協栄生命は、米国最大の手のプルデンシャル保険会社の支援を受け、平成十三年三月までに更正計画が認可確定されるよう手続きをすすめており、保険料の払い込みや給付金の支払事務など従来どおりに再開されたものもあることは既にご案内のとおりです。

ほとんどの会員の皆様にご加入いただいている「商工貯蓄共済」につきましては、掛金の大部分が積立金であり、金融機関に預託しているものですのでご安心下さい。一時は多かった脱退等の手続きも皆様のご理解をいただき、現在ではほとんどなくなっております。

また新規の加入については四月以降再開できる見込ですが、満期や融資の手続きについては滞りなく行っております。すでにご了解願います。特定退職金共済については一部給付の制限があり、大変ご迷惑をおかけしておりますが、詳しい内容については、お問い合わせの都度説明させていただきますので、ご遠慮なくお申し出下さい。今後も新しい情報が入り次第ご連絡していきたいと思っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

暖冬という報道とは裏腹に、新世紀に入ってからからの厳しい寒波に見舞われ、身の縮む寒さの中で任期最後の、会報の編集を終えました。編集委員の皆様には、大変ご無理なお願いを聞いて頂き、六回の会報を発行できたことに、心から感謝申し上げます。景気の不透明感はなかなか晴れそうもありません。商業を取り巻く環境は厳しく、低価格競争が更に深刻さを増しても、消費者の先行き不安は解消されないようです。工業もIT関連は忙しくなっているようですが、単価は厳しく押えられ、忙しいだけで利益につながらないと聞いています。今年こそ、商工業者が潤える年になって欲しいと願って、編集を終えます。

家電リサイクル法

(特定家庭用再商品化法)
平成13年4月1日から
完全施行されます!

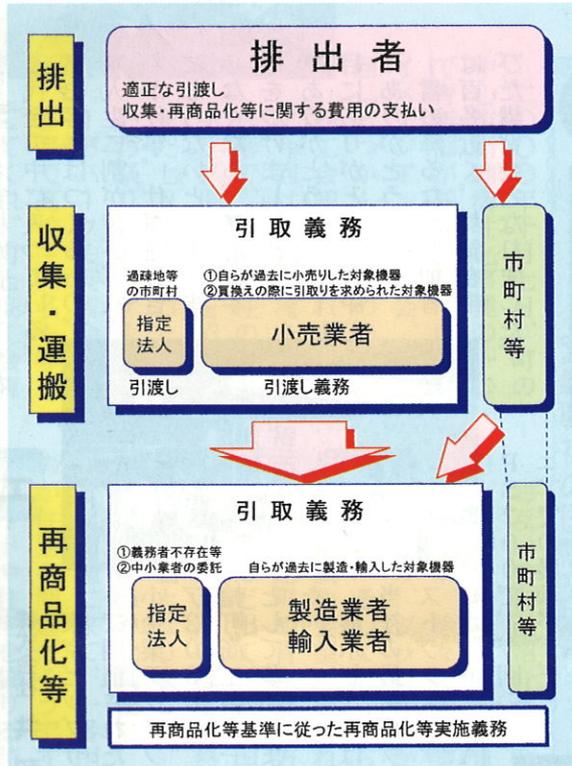


循環型経済社会の実現を目指して、家電リサイクル法が4月よりスタートします。

この法律の対象となるのは、エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機の4品目。これらの家電製品が不要になった場合、原則として市町村では収集せず、小売業者にリサイクル料金と運搬料を支払って引き取ってもらうことになります。

廃棄物削減と資源有効利用のためご協力をお願いします。

家電リサイクルの流れ



会報編集委員

- 委員長 大槻 晃
- 副委員長 唐沢 修一
- 委員 平沢 久一
- 委員 清水 静
- 委員 山岡 貴
- 委員 浦野 みち子
- 事務局 武居 保男

編集後記